

（第1面）

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 24 日

静岡県知事

川勝平太 殿

提出者

住 所 山梨県甲府市東光寺1-4-10

氏 名 株式会社 早野組

代表取締役社長 早野正泰

電話番号 055-235-1111

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 早野組 中部支店
事業場の所在地	長野県飯田市上郷飯沼1438-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	180億円（全社）
③ 従業員数	270人（全社）
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	汚泥→再生 廃プラスチック→選別、破碎・圧縮、焼却→再生利用・埋立他 金属くず→破碎→溶融→再生利用 ガラ陶→破碎、焼却→再生利用・埋立他 がれき類→破碎→再生利用 石綿含有産業廃棄物→埋立 紙くず→圧縮・焼却→再生利用・埋立他 木くず→破碎、焼却→再生利用・埋立 繊維くず→破碎、焼却→再生利用・埋立 建設混合廃棄物→分別→破碎・焼却→再生利用・埋立他

（日本産業規格 A列4番）

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図) ・別紙			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	排出量	5,392.98 t	11.9 t
	(これまでに実施した取組) ・当社から発生する廃棄物は、工事請負契約に含まれているものと、施工の過程で副次的に発生するものがある。工事請負契約に含まれているものは、基本的に抑制することができないが、工法等の変更を提案し抑制に努めている。 ・施工の過程で副次的に発生するものは多種少量のため、多くが混合廃棄物として処理されており、廃棄物の抑制としては梱包材の簡素化、適正な資材発注、分別処理に努めている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	排出量	4,850 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) 今後実施する予定の取組 上記に加え、下記の取組を実施予定。 ・不要な梱包材の持込禁止(木くず、廃プラスチック) ・ユニット化による持込み		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・工事請負契約に含まれているものは、少種多量のためほとんど分別処理されている。 ・がれき類、木くずは分別処理されている。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・分別がかなり実施されているので、混合廃棄物を排出しないよう努める		

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	排出量	16.70 t	3,292.45 t
	（これまでに実施した取組） ・当社から発生する廃棄物は、工事請負契約に含まれているものと、施工の過程で副次的に発生するものがある。工事請負契約に含まれているものは、基本的に抑制することができないが、工法等の変更を提案し抑制に努めている。 ・施工の過程で副次的に発生するものは多種少量のため、多くが混合廃棄物として処理されており、廃棄物の抑制としては梱包材の簡素化、適正な資材発注、分別処理に努めている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	排出量	15 t	2,960 t
	（今後実施する予定の取組） 今後実施する予定の取組 上記に加え、下記の取組を実施予定。 ・不要な梱包材の持込禁止（木くず、廃プラスチック） ・ユニット化による持込み		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・工事請負契約に含まれているものは、少種多量のためほとんど分別処理されている。 ・がれき類、木くずは分別処理されている。
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） ・分別がかなり実施されているので、混合廃棄物を排出しないよう努める

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・仕様書等で指示があれば実施する（がれき類）。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・南アルプス市に自社の中間処理施設（がれき類）があるので、現場が運搬可能な地域の場合、極力自社で中間処理し、処理量を増やす。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・仕様書等で指示があれば実施する（がれき類）。		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t
(今後実施する予定の取組) ・南アルプス市に自社の中間処理施設（がれき類）があるので、現場が運搬可能な地域の場合、極力自社で中間処理し、処理量を増やす。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	全処理委託量	5,392.98 t	11.9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	2.8 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) ・実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和 3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	16.70 t	3292.45 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類 (Co)	汚泥
	全処理委託量	4,850 t	10 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	2 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り優良認定処理業者から選定するが、現状認定業者が少ないので多量は困難である。 ・再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。 			
※事務処理欄			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	混合廃棄物	木くず
	全処理委託量	15 t	2960 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0 t	0 t
<p>(今後実施する予定の取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り優良認定処理業者から選定するが、現状認定業者が少ないので多量は困難である。 ・再生利用が可能である廃棄物については、再生利用業者へ処理委託する。 ・委託先処理業者には定期的に現地確認を実施する。 			
※事務処理欄			